

## 第 36 回歴史地震研究会（徳島大会）のお知らせ（第 2 報）

歴史地震研究会では、以下の日程で第 36 回歴史地震研究会（徳島大会）を開催することになりました。講演申し込みの締め切りは 5 月 31 日（金）、懇親会・巡検の参加申し込みの締め切りは 7 月 31 日（水） です。

### 1. 場所

徳島大学地域連携プラザ地域連携大ホール

徳島市南常三島町 1 丁目 1 番地（徳島駅からバスで約 10 分）

<http://www.tokushima-u.ac.jp/visitor/shisetsuriyouannai.html>（地域連携大ホール）

<http://www.tokushima-u.ac.jp/access/>（アクセスマップ、常三島地区）

### 2. 日程および参加費

2019 年 9 月 21 日（土）～ 23 日（月・祝）の 3 日間

21 日：研究会（午前）・公開講演会（15 時～17 時 30 分）

22 日：研究会・総会・懇親会

23 日：研究会（午前）・巡検（午後）

- ・公開講演会は無料です（会員、非会員とも）。
- ・研究発表会は大会参加費として会員 2,000 円、非会員 4,000 円を徴収する予定です。
- ・懇親会（会費 5,000 円程度）は徳島大学生協で開催します。  
有名連による阿波踊りを予定しています。
- ・巡検の参加費は 3,500 円程度です（昼食・保険含）。

### 3. 公開講演会

テーマ：過去の南海地震に学び、次の南海トラフ巨大地震に備える

講演：（講演タイトルは仮）

○金原祐樹 氏（徳島県立文書館）

『徳島県内における南海地震に関する歴史資料（古文書・古記録）』

○学校防災関係者（2 件）：牟岐町防災サークル、美波町立由岐小学校

『歴史地震を活用した学校での地震津波への備えと地域での活動』

○石橋克彦 氏（神戸大学名誉教授）

『南海トラフ巨大地震とは何か、どう備えるか？』

（続く）

#### 4. 巡検

行程（予定）：

12:30 徳島大学出発，16:30 徳島空港・17:00 徳島とくとくターミナル・17:30 徳島大学・徳島駅解散

昼食，松茂町指定有形文化財 敬湊碑（けいゆひ），松茂町歴史民俗資料館・人形浄瑠璃芝居資料館（資料館では人形浄瑠璃講演を見学します）

定員：50名

#### 5. 講演申し込み

発表者（共同研究の場合は全員の名前と発表者名）・題名・発表形式（口頭・ポスター・どちらでもよい，のいずれか）を明記の上，5月31日（金）までに行事委員会あてに電子メール・手紙のいずれかでお申し込みください。

講演申し込み先

・電子メールの場合：rekishi2019@histeq.jp

第36回歴史地震研究会行事委員会：

馬場俊孝（委員長），井若和久，小松原琢，松崎伸一，室谷智子

・手紙の場合：

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町2丁目1番地

徳島大学大学院社会産業理工学研究部

歴史地震研究会行事委員会 馬場俊孝 宛

#### 6. 公開講演会・懇親会・巡検申し込み

・公開講演会の事前申し込みは不要です。当日先着順（定員 293名）です。

・懇親会・巡検の参加申し込みは7月31日（水）までに，発表申し込みと同じく，行事委員会あてに電子メール・手紙のいずれかでお申し込みください。

・巡検の参加申し込みにあたっては，保険加入のため，氏名のほかに住所・生年月日・電話番号（携帯可）をお知らせください。

・巡検の参加受けは，会員及び研究発表会参加者を優先します。

#### 7. その他

・発表形式はご意向に沿えない場合があります。

・JR 徳島駅周辺にはホテルが各種ございますので，各自でご予約ください。

・各種お問い合わせは上記講演申し込み先へご連絡ください。

・大会の情報はホームページ（<http://www.histeq.jp/menu7.html>）上で随時更新いたします。

以上